# 令和３年度　社南小学校スクールプラン

〇福井市学校教育方針
「地域に根ざす『学びの一貫性』」

〇至民中学校区教育の目標
「地域・家庭と連携して、生きる力を育てる」
～自ら学ぶ姿勢を大切にした小中連携教育の推進～

《学校教育目標》

**未　来　を　創　る**

〈めざす児童像〉

み 自ら考え行う子　な 何かにチャレンジしていく子　み みんな仲よく助け合う子

（研究主題）

**つながりあって 生き生きと学び合う**
～自分を表現し、未来をみつめる子の育成～

〇教師の願い
・学校生活を通して、基本的生活習慣・学習習慣を身につけ、学力・体力の向上を図る。(特に語彙力)
・みんなとなかよく助け合う、思いやりの心を育む。

〇保護者・地域の願い
・勉強や運動をがんばることができる。
・気持ちのよい元気なあいさつができる。
・安全に通学し、安心して生活できる。

**全国学習学力状況調査結果から**
（１）文章を読み取り文意をつかんで考える力を高める。
（２）目的に応じて自分の考えを書く力を高める。
（３）多角的に考え、算数用語で表現する力を高める。
（４）操作活動を取り入れたり、考えを視覚化したりする活動を増やす。

**児童の実態**
（１）ルールを守ったり、課題にまじめに取り組んだりすることができる。
（２）じっくりと聴き、じっくりと考え、自発的に行動する面に課題がある。

**【重点目標（◎）と具体的な取組（・）】**

**【数値目標】**

## 学びに向かう人間性の育成

◎児童理解を深め、支え合う・認め合う学校・学級づくりを行う。
・心のチェックカードをもとに、年２回の個人面談を行い、一人一人の状況を正確に把握する。
・各学級でのスピーチ活動を通して、児童がお互いに認め合う場を設ける。
・ケース会議、校内支援会議を速やかに行い、諸問題の早期解決に努める。
**【学校が楽しい　90%以上】**
**【みんなと何かをするのは楽しい　90%以上】**
◎読書習慣を育む。
・並行読書や先行読書など様々なジャンルの読み物に触れる機会を増やす。

## わかる・できる授業づくり

◎学びをつなぐサイクルを意識し、学習活動の充実を図る。
・「自分で考える」→「みんなで考える」→「深める」 を繰り返す授業展開をする。
・ペアやトリオ、グループなどの効果的な学びの場を設定する。
・学びのアウトプットを増やし、自分の足跡をふり返る機会を増やす。
・ICT機器を効果的に活用する。
**【自分の意見を積極的に伝えている児童　８割以上】**
◎キャリア教育に関わる教育課程の明確化を図る。
・キャリア教育に関わる学習内容を明確にし、子どもたちの将来につながる活動の充実を図る。
**【将来の夢やめざす目標をもっている児童　８割以上】**

## たくましい体づくり

◎楽しく運動量のある体育学習を行うことで、運動に親しむ習慣を育成する。
・楽しく（できる・わかる・かかわる）運動に取り組めるように、朝のさわやか体操の充実を図る。
**【体力テストの成績「県平均以上」を５種目以上】**
◎家庭・地域と連携し、望ましい生活習慣の育成を図る。
・学校保健委員会等を通して「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して取り組めるような児童を育成する。
・「社南スマートルール」について定期的に家庭で考える機会をもち、徹底を図る。
**【起きる時刻、寝る時刻を決めて生活できている児童　80%以上】**

## 地域に根ざした学び

◎ふるさと‘社南のまち’を好きになるために、地域や地域の人々に関わる体験学習やボランティア活動を推進する。
・学校だよりや学年だより、ホームページなどにより、教育活動を積極的に発信する。
**【月１回以上の発信】**

＊業務改善のための取組　・「ノー残業デー」の徹底　・教材や資料の共有　・会議資料やお便りのペーパーレス化の推進